

Electronics for the Future



ROHM Group Corporate Profile

2025 / 2026

| 企業目的 |

われわれは、つねに品質を第一とする。
いかなる困難があろうとも、
良い商品を国の内外へ永続かつ大量に供給し、
文化の進歩向上に貢献することを目的とする。

| 経営基本方針 |

社内一体となって、品質保証活動の徹底化を図り、
適正な利潤を確保する。

世界をリードする商品をつくるために、
あらゆる部門の固有技術を高め、
もって企業の発展を期する。

健全かつ安定な生活を確保し、
豊かな人間性と知性をみがき、もって社会に貢献する。

広く有能なる人材を求め、育成し、
企業の恒久的な繁栄の礎とする。



Top Message



ローム株式会社
代表取締役社長
社長執行役員

東 克己

ロームは創業以来、幾多の困難に見舞われながらも創業者の佐藤研一郎のリーダーシップのもとで、それを乗り越えるとともに、企業目的に基づき、「文化の進歩向上」、つまり商品を通じた社会貢献に努めてきました。

このたび12年ぶりの赤字ということで私自身も経営責任を重く受け止めており、当面は、業績回復に向けた抜本的な構造改革に全力で取り組んでまいります。トップラインの成長は目指しつつも、適正な利潤確保によってこそ、持続的な事業活動ができると考えており、どんな環境下でも揺るがない強固な経営基盤の構築を早期に成し遂げる所存です。

もちろん利潤確保には売れる商品の開発が欠かせません。昨今のエレクトロニクス市場は、生成AIを中心とした技術革新が起こっています。そのほかにもロボティクス、エネルギー関連など、さまざまなキーワードで革新が進むと予想されています。これら以外の未だ見ぬ成長市場も含めて、しっかりとキャッチアップし、市場ニーズ、顧客ニーズの一步先をゆく商品開発が重要です。

かつてロームは、お客様の要望をいち早くつかみ、ニーズに必死に応えるために果敢に挑戦を続けた結果、チップ抵抗器など数多くの世界初の製品・技術を生み出してきました。お客様や市場、社会にとっての新たな提供価値を創出し、文化の進歩向上、社会への貢献を数多く果たしてきたのです。そして、それを支えたのが生産性の高い製造技術でした。

変化の激しい時代だからこそ、今一度、創業の原点に立ち返り、ローム本来の強みであるスピードとチャレンジ精神を持ったプロフェッショナルな企業集団へと改革を進め、文化の進歩向上に貢献してまいります。

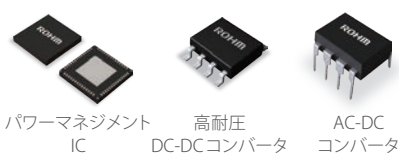
今後とも一層のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



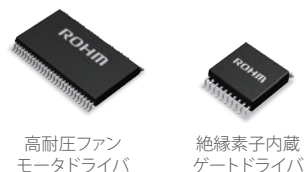
Technology

企業目的に基づき、商品を通じた文化の進歩向上を目指すロームでは、IC、ディスクリートデバイスから、モジュール、パッシブデバイスまで、幅広いラインアップを取り揃えています。

パワーマネジメント / 電源IC



モータ/アクチュエータ ドライバIC



汎用IC



センサIC



マイクロコントローラ

powered by
LAPIS
TECHNOLOGY



汎用マイコン



LogiCoA™マイコン

画像LSI

powered by
LAPIS
TECHNOLOGY



ディスプレイコントローラ

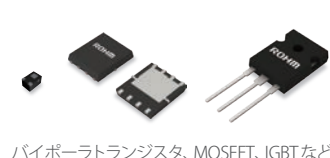
SiC (シリコンカーバイド) パワーデバイス



GaN (窒化ガリウム) パワーデバイス



トランジスタ



ダイオード

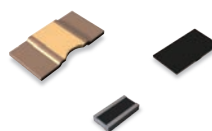


ショットキーバリアダイオード、ファストリカバリーダイオード、TVSダイオードなど

LED / 半導体レーザー



抵抗器



ハイパワーシャント抵抗器、高信頼性抵抗器など

サーマルプリントヘッド



レシート・ラベル用高耐久サーマルプリントヘッド 産業機器向け超高速サーマルプリントヘッド

Solution

幅広い商品群の中でも、得意とする「パワー」、「アナログ」を中心に、ソリューション提案を加速。デバイス性能のみならず、その性能を最大限に引き出す周辺部品を揃えることで、社会課題の解決に貢献しています。

脱炭素社会の実現に向けて

■ 省エネ

ロームの主力商品である半導体は、全世界の電力消費量の大半を占めると言われるモーターや電源の効率改善に大きな役割を果たします。世界をリードするSiCを中心とした特長あるパワーデバイスに加え、デバイス性能を最大限に活かす制御ICやパワーダイオード、シャント抵抗器などの周辺デバイスもラインアップ。パワーとアナログ技術の相乗効果で、価値あるソリューションを提供します。



■ 小型化

パワーデバイスやアナログICの性能向上は、バッテリーや冷却装置など周辺部品の削減にもつながります。ロームでは、それぞれの特性や仕様をすり合わせ、最適化した商品を提供することで、システムの小型・軽量化に貢献します。加えて、独自の微細化技術を詰め込んだ超小型デバイスを開発するなど、限りある資源の有効活用に取り組んでいます。



安全・安心な社会の実現に向けて

自動車の技術革新が加速する中、その安全性の確保が重要な課題となっています。ロームは、半導体レベルでの安全性能を徹底追求し、事故の未然防止に寄与する「機能安全」に対応した商品を拡充。「ComfySIL™」ブランドとして、現在では1000品番を超えるラインアップを誇ります。

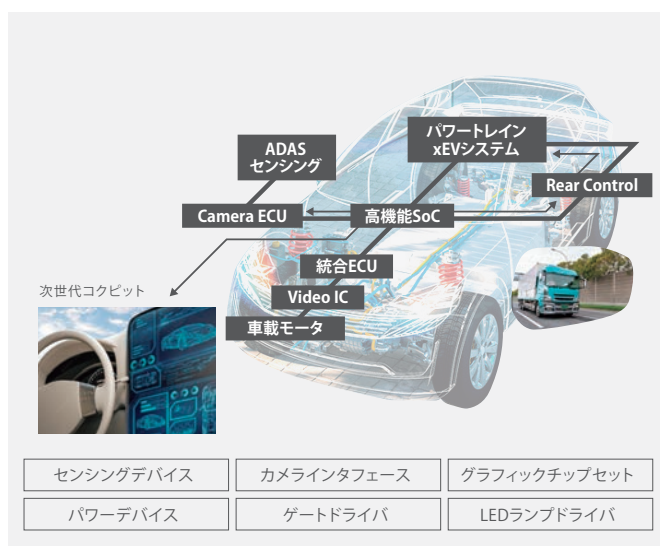


自動車向けの「機能安全」に対応した商品に対して「ComfySIL™（コンフィシル）」ブランドを冠するとともに、特設サイトを開設しました。商品および各種ドキュメントの検索性を向上することで、自動車分野の電子回路設計者やシステム設計者の作業効率改善に貢献します。

ComfySIL™ 特設サイト

<https://www.rohm.co.jp/functional-safety>

※ComfySIL™は、ローム株式会社の商標または登録商標です。



Reliability

ロームが60年以上にわたって追求してきた「品質第一」のものづくり。これを支えるのが、垂直統合型生産体制 (IDM) のビジネスモデルです。徹底した品質管理に加え、有事にもフレキシブルに対応することで、安定供給体制を構築しています。

高品質

生産から販売まで、グループ内で一貫して行うIDMのもと、すべてのプロセスで品質を高めるとともに、トレーサビリティを確立しています。

安定供給

外部影響を受けにくい一貫生産を軸に、製造技術の進化とサプライチェーンの最適化を加速することで、長期安定供給を実現しています。

垂直統合型生産体制

IDM (Integrated Device Manufacturer)

内製フォトマスク

ICチップデザインのレイアウトからフォトマスク製造まで一貫した品質管理で高品質を追求

内製金型・リードフレーム

品質つくりこみのため、リードフレームや金型の一部を内製化することで社外委託品の品質管理に役立てると同時に、供給面での安全性を担保

Si
シリコン

Wafer

CAD

Photo Mask

Wafer Process

Frame

Die / Mold

Assembly Line

Packaging

Module

ウエハプロセス

日本の生産拠点を中心に、ウエハプロセスから革新的なデバイス作りを展開

パッケージ

最先端のアッセンブリ技術と高品質を誇る海外生産拠点

SiC
シリコン
カーバイド

SiCrystal

SiCrystal

A ROHM Group Company

SiC単結晶ウエハメーカー

SiCrystal社は2009年にロームグループの一員となったドイツのSiC単結晶ウエハメーカー

TOPICS

人と人、人と未来をつなぐものづくり

世代を超え、技術とスピリットを受け継ぎながら、ロームは歩を進めてきました。ロームのものづくりの強みと、そこに情熱を注ぐ人の物語を、動画でお届けします。

動画はこちら



Sustainability

ロームグループは、サステナブルな社会の実現に向けて、あらゆる事業活動を通じた社会貢献を目指しています。



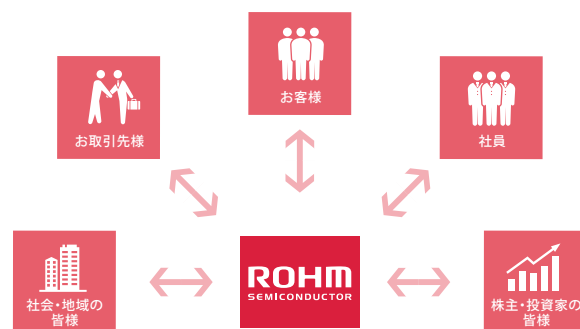
事業活動の軸であるCSR/CSV

ロームグループでは、創業当時より「企業目的」「経営基本方針」の実践を通じて、ステークホルダーとの相互信頼関係を構築することで、グループの持続的な発展を目指し、社会の健全な発展にも貢献してきました。「企業目的」には、事業を通じて社会をより豊かにしていきたいという強い思いが込められています。これらを根幹に、社会的要請や国際規範に沿ったCSRを果たすとともに、SDGsをCSVの源泉として、社会課題の解決につながる革新的な商品開発や高品質なものづくりを推進することで、ステークホルダーの皆様の期待にこたえられる企業を目指しています。



ステークホルダーとともに持続的な発展を目指す

「企業目的」や「経営基本方針」を基盤として、グローバルな視点で、誠実・公正かつ透明性ある事業活動を行い、社会の持続的な発展に貢献するために定めたものがサステナビリティ方針です。ステークホルダーを5つに分類し、それぞれに対する密なコミュニケーションを通して良好な関係を構築し、社会からの信頼を得て、企業の持続的な発展を目指しています。2021年には、ロームと社会が持続成長する上で重要な10項目のサステナビリティ重点課題を再特定し、達成指標を策定しました。これらの取り組みの進捗を開示するなどし、コミュニケーションの強化を図ってまいります。

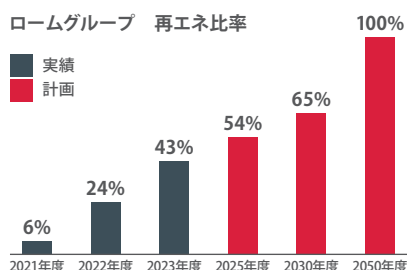


ロームグループ サステナビリティ方針

TOPICS

環境配慮型の生産体制構築を目指し、再エネ導入を加速

脱炭素社会の実現に向け、企業の責任が大きくなる中、気候変動、資源循環、自然共生を柱とする「環境ビジョン2050」を掲げ、年度ごとの目標を着実に達成しています。特に生産拠点では、再生可能エネルギーの導入を前倒しし、環境配慮型の生産体制づくりを推進しています。



サステナビリティの取り組みについては、WEBサイトをご覧ください。
<https://www.rohm.co.jp/sustainability>





www.rohm.co.jp

会社概要

商号	ローム株式会社 / ROHM Co., Ltd.
本社所在地	〒615-8585 京都市右京区西院溝崎町21 TEL (075) 311-2121 FAX (075) 315-0172
設立年月日	1958(昭和33)年9月17日
代表者	代表取締役社長 東 克己



ROHM Integrated Report
(統合報告書)はこちら

